

14:11 【主】はモーセに言われた。「この民はいつまでわたしを侮るのか。わたしがこの民の間で行ったすべてのしるしにもかかわらず、いつまでわたしを信じようとししないのか。」

14:12 わたしは彼らを疫病で打ち、ゆずりの地を奪する。しかし、わたしはあなたを彼らよりも強く大いなる国民にする。」

14:13 モーセは【主】に言った。「エジプトは、あなたが御力によって、自分たちのうちからこの民を導き出されたことを聞いて、

14:14 この地の住民に告げるでしょう。事実、住民たちは聞いています。あなた、【主】がこの民のうちにおられ、あなた、【主】が目のあたりにご自身を現されること、またあなたの雲が彼らの上に立ち、あなたが昼は雲の柱、夜は火の柱の内であって、彼らの前を歩んでおられることを。

14:15 もし、あなたがこの民を一人残らず殺すなら、あなたのうわさを聞いた異邦の民は、このように言うに違いありません。

14:16 『【主】はこの民を、彼らに誓った地に導き入れることができなかったので、荒野で殺したのだ』と。

14:17 どうか今、あなたが語られたように、わが主の大きな力を現してください。あなたは言われました。

14:18 『【主】は怒るのに遅く、恵み豊かであり、咎と背きを赦す。しかし、罰すべき者を必ず罰し、父の咎を子に報い、三代、四代に及ぼす』と。

14:19 この民をエジプトから今に至るまで耐え忍んでくださったように、どうかこの民の

咎をあなたの大きな恵みによって赦してください。」

14:20 【主】は言われた。「あなたのことばどおりに、わたしは赦す。」

14:21 しかし、わたしが生きていて、【主】の栄光が全地に満ちている以上、

14:22 わたしの栄光と、わたしがエジプトとこの荒野で行ったしるしを見ながら、十度もこのようにわたしを試み、わたしの声に聞き従わなかった者たちは、だれ一人、

14:23 わたしが彼らの父祖たちに誓った地を見ることはない。わたしを侮った者たちは、だれ一人、それを見ることはない。

14:24 ただし、わたしのしもべカレブは、ほかの者とは違った霊を持ち、わたしに従い通したので、わたしは、彼が行って来た地に彼を導き入れる。彼の子孫はその地を所有するようになる。

14:25 平地にはアマレク人とカナン人が住んでいるので、あなたがたは、明日、向きを変えてここを旅立ち、葦の海の道を通って荒野へ行け。

主は何も妨げられることなく、ご自身の計画を成し遂げられる方です。誰の意見にも左右されることはありません。全能の神だからです。ただしその全能とは、人間が勝手に定義した全能ではありません。

主は人と関わりを持ち、人の心に訴え、警告と励ましを与え、さらに祝福と勝利へと方向転換するように導いてくださいます。そして人の思いが主に向くなら、主はそれに答えてくださるのです。主は人の信仰に応答してくださる、全能の神なのです。

このように主はモーセの心を導いて、民のとりなしをするようにさせ、その上でさらなる御計画を示されました。モーセの信仰に応答なさったの

です。主はイスラエルを「赦そう」と言ってくださいました。

モーセのとりなしはすばらしいものです。自分に逆らって、殺そうとまで言い出した民です。また主はモーセに関しては「あなたを彼らよりも大いなる強い国民に」と、将来が約束されているのです。しかし彼はあくまでも主の栄光を第一として、主にくいさがりました。

主が応答してくださる神であることを忘れないで、モーセのような真実なとりなしとなりましょう。

①神のみこころは？（信仰のあり方、希望の約束、愛の満たしなど）

②どんな思いになりましたか？（感情や願いなど）

③生き方にどう適用しますか？（あなたのどの部分を主は扱おうとしておられますか）

④この世にあって何を実践しますか？

